

杵築市

R7.1.1 住民基本台帳人口：総人口…26,153人 男…12,820人 女…13,333人 世帯数…13,064世帯
R7.1.1 総面積…280.08km² 公共施設数（令和5年度）：小学校…10校 中学校…3校
出典：令和7年度版 大分県市町村ハンドブック



永松 悟 市長

杵築市では、「みんなで創り 好きになる 健幸都市きつき」を将来像に定め、豊かなまちと自然、文化を本市の大切な資源として守り、さらに価値を高め、未来に向けてこれらを融合し発展したまちを「みんなで」築くことで、杵築で生まれ育った人も、市外から杵築を選んで移り住んだ人も、このまちで住むことを誇りに感じ、「好きになって」いつまでも健やかで幸せに住み続けたいと思えるようなまちづくりに取り組んでまいります。



寄付御礼

- ・贈呈式開催（首長出席、寄附額100万円以上）
- ・地公体広報誌掲載
- ・感謝状贈呈（寄附額100万円以上）文化の日記念表彰
- ・HP掲載
- ・視察受入
- ・功労者表彰推薦
- ・紺綬褒章推薦
- ・その他

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み



カテゴリー2 過疎対策・定住移住

子育て環境の充実

杵築市の人口は、若年人口の流出や出生数の減少等により近年減少が続いています。そのため、高校生までの医療費無償化、中学生までの給食費無償化、保育料無償化、妊娠・出産時祝金、小中学校入学時の商品券配布など様々な子育て支援施策を行っております。今後もより一層子育て環境の充実を図ることが必要です。



カテゴリー1 産業振興・企業誘致

企業誘致や創業支援等による雇用対策の充実

杵築市の出生数は、平成30年度までは200名程度で推移していましたが、近年減少が進み令和6年度の出生数は初めて100名を割る86名となりました。充実した子育て支援施策を実施しているにもかかわらず、出生数の減少に歯止めがかかっておらず、若年世代の働く場所の確保が喫緊の課題と考えています。そのため、企業誘致の推進や創業支援の充実、地域の雇用の確保に取り組んでいく必要があります。



杵築市デジタル田園都市構想総合戦略

誰もが健やかで幸せに感じるデジタル共創都市

基本目標

1

「きつき」に仕事をつくる

農林水産業の振興、杵築ブランド「きつきのきづき」の推進、創業支援・企業誘致の推進、商工業の振興に取り組みます。

基本目標

2

「きつき」に人の流れをつくる

観光事業の推進、移住定住施策の充実、関係人口の創出、戦略的な情報発信に取り組めます。

基本目標

3

「きつき」で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚、子育て・子育て支援の充実、地域共生社会の推進、学校教育の充実、社会教育の充実、スポーツ活動の推進に取り組めます。

基本目標

4

魅力的な「きつき」づくり

健康づくりの推進、医療サービスの提供体制の充実、人口減少社会に対応したまちづくりの推進、公共交通の充実、デジタル技術の活用による市民サービスの向上、地域コミュニティの活性化に取り組めます。



多様な子育て支援の 充実プロジェクト

〈SDGs〉関連するゴール



寄附目標額

2,000千円

数値目標

●合計特殊出生率：R5:1.28→R11:1.56

保育料の完全無償化や高校生までの医療費無償化などライフステージに応じた経済的な支援、仕事と子育ての両立や特別な困りを抱える家庭環境などに寄り添ったきめ細やかな支援を行います。令和7年度から、新たに中学生までの給食費の無償化を実施しており、さらなる子育て支援の充実を図ってまいります。



寄附の
具体的な
メリット

10万円～ 市企業版ふるさと納税HPでの企業名紹介
100万円～ 文化の日記念表彰にて感謝状贈呈



雇用対策プロジェクト

〈SDGs〉関連するゴール



寄附目標額

2,000千円

数値目標

●企業誘致件数：R5:4件→R11:15件(5年間のべ)
●創業件数：R5:7件→R11:44件(5年間のべ)

杵築市での人口減少の一因として、若年世代の人口流出が考えられます。若年世代が働きたい、働きたい、杵築市で創業したいと思える環境整備やマッチング、多様な支援施策を実施することにより雇用対策の充実を図ります。令和6年度から新たに、創業支援事業の創設、近隣自治体と連携した就職フェアの開催などに取り組んでいます。



寄附の
具体的な
メリット

10万円～ 市企業版ふるさと納税HPでの企業名紹介
100万円～ 文化の日記念表彰にて感謝状贈呈

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの大分銀行までお問い合わせください。